

おやまだ給食だより

2022年9月号

今年の十五夜は

9月10日



十五夜とは・・・

旧暦の毎月15日の事を指します。
旧暦では新月なる日が毎月1日で15日は満月となることとなります。
そのため満月にあたる15日の夜の月を十五夜と呼びます。

お月見行事の十五夜の意味

毎月訪れる十五夜の中で特に美しいのが旧暦の8月15日です。
旧暦の8月が中月と呼ばれることから中秋の名月を見る行事を十五夜と呼ぶようになりました。
現代では旧暦の8月15日を十五夜とするようになりました。
旧暦と今の暦では満月の周期がずれているので十五夜が必ず満月ということではありません。

十五夜のお供え物

◆お月見団子

月見団子は丸い形で満月に見立てています。
個数は十五夜にちなんで15個お供えします。

◆芋など秋の収穫物

かつて日本人の主食が芋類でその頃は里芋やさつま芋をお供えしていたのでその習慣が残っています。

◆すすき

魔除けとしてお供えされます。
悪霊や災いなどから収穫物を守り、翌年の豊作を願う意味が込められています



お月見泥棒って知ってる？



『子どもたちがこっそりお供え物を盗み取るもの』
で中秋の名月の晩に限って許される風習です。

お月見泥棒の風習ができた理由は子供は月からの使いと考えられていたからとされています。



8月の行事食のご紹介

御一日献立



山の日



終戦記念日



9月の行事食

1日：御一日献立

19日：敬老の日

23日：秋分の日



栄養相談を受けてみませんか？

★外来患者様へ★

血糖値が気になる、血圧が高い、などでお困りではありませんか？お気軽に栄養相談にお越しください。
管理栄養士が、できるだけわかりやすくお話しします。ご希望の方は担当医にご相談ください。

★入院患者様へ★

お食事のことでご相談があれば担当栄養士が伺いますので病棟スタッフに声をかけてください。